

中高生の研究を当たり前にする 学校経営者向け研究会 -kenQ Catalizm-



2024 4.27 (土)



豊田 岐聡 氏
大阪大学
副学長・理学研究科教授



池田 弘 氏
常翔学園中学校・高等学校
教育改革担当教頭 兼
教育イノベーションセンター長



折笠 光子 氏
日鉄エンジニアリング株式会社
営業統括部長
学びのイノベーション・プラットフォーム企画委員

予測困難な時代だからこそ、変化に積極的に向き合い、課題解決に取り組むには、自ら問いを立て、仮説検証を繰り返しながら知識を生み出す「研究者的思考」が欠かせません。まさに「学校」がその学びを得られる最高の場にしていく必要があります。しかし、これまでとは異なる学びの手法のためになかなか動き始められない現状があります。

学校を研究的思考を育む場の中心にするためには、その触媒となる「管理職の先生」が欠かせません。先生方が触媒となり、現場の先生、生徒を鼓舞して動き出すきっかけを提供することが、その実現に必要な、カリキュラムの工夫、外部の企業との連携の可能性や実践例を題材に、学校での化学反応を加速する「触媒」に校長自らなる場を作ります。

スケジュール

- 13:00 開会挨拶・趣旨説明
- 13:15 パネルセッション
「研究者的思考を学ぶ中高生が秘める可能性」
- 14:30 ワークショップ①
研究を学校に導入するカリキュラムデザイン
ワークショップ②
社会とつながる企業連携の利用の可能性
- 15:45 企業による
研究のヒントとなる企業プログラム体験企画
THK、ニッポー、ケニス、東レ、ダイソン 等
- 16:45 閉会挨拶

対象・定員等

学校関係者、中学校・高校の管理職、
探究学習統括担当教員 の方
(参加形式：対面のみ 定員：50名)

会場・アクセス

大阪教育大学 天王寺キャンパス
みらい教育共創館5階 506プレゼンテーションコート

JR天王寺駅、地下鉄天王寺駅、近鉄大阪阿部野橋駅下車、約650M
JR寺田町駅下車、約400M



申込方法

以下URL もしくは QRコードより
予約フォームにアクセスしてください。
<https://forms.gle/2GFb555ZgvGLvQV3A>

申込
期限

4月18日(木)まで
(定員に達し次第締切り)

